

2025春季生活闘争 闘争開始宣言 2.6中央集会

日時:2025年2月6日(木) 18:30~19:15

場所:よみうりホール

YouTubeLive配信

むらかみ ようこ
(司会)村上 陽子 中央闘争副事務局長

1. 開会~オープニングムービー上映~

2. 主催者代表あいさつ

よしの ともこ
芳野 友子 中央闘争委員長

3. 現場からの決意

せんば みつる
仙波 満 (UAゼンセン DCMユニオン 中央書記長)

むらこし けんた
村越 研人 (JEC連合 INPEX労働組合 中央執行委員長)

4. 地方連合会との中継

連合石川
連合福岡

5. 決意表明

まつうら あきひこ
松浦 昭彦 中央闘争委員長代行

6. 闘争開始宣言(案)提起

おかの ふゆみ
岡野 芙由美 中央闘争委員(自動車総連中央執行委員)

7. がんばろう三唱

しみず ひでゆき
清水 秀行 中央闘争事務局長

8. 閉会



2025春季生活闘争 闘争開始宣言2.6中央集会 闘争開始宣言（案）

賃上げがあたりまえの社会。その実現にむけて、「未来づくり春闘」がいよいよスタートする。

いまこそ、ノルムを変えるときだ。これまでは、物価も、賃金も、上がらないのがあたりまえ。物価や賃金が上がっても、価格転嫁できないのがあたりまえ。長く続いてきた、この“あたりまえ”が変化しつつある。それは私たちが、「人への投資」を訴え、必死の交渉を積み上げてきたからである。この流れを社会の隅々まで波及させ、定着させなければならない。

生活向上をめざし、みんなで声をあげ、賃上げを要求しよう。昨年の賃上げは、ステージ転換にむけた大きな一歩であった。けれども、多くの働く仲間には生活向上の実感がない。さらには人手不足で現場の負荷は高まっている。いまこそ、みんなの声を結集し、よりよい職場、よりよい社会、よりよい未来をつくっていこう。

労働組合があるからこそ要求し、労使対等な交渉ができる。労働組合の意義と必要性を社会全体に浸透させ、仲間づくりにもつなげる。労働組合の要求が、企業を動かし、社会を巻き込み、“あたりまえ”を見直す起点となる。企業規模間、雇用形態間、男女間の格差是正をはかり、みんなの生活向上につながる賃上げを実現しよう。私たちが相場をつくり、労働組合のない職場で働く仲間の賃上げも“あたりまえ”とし、経済の好循環を実現していく。

みんなでつくろう！賃上げがあたりまえの社会
みんなでつくろう！働く仲間の労働組合

連合は、ここに2025春季生活闘争の開始を宣言する。

2025年2月6日
連合「2025春季生活闘争 闘争開始宣言2.6中央集会」